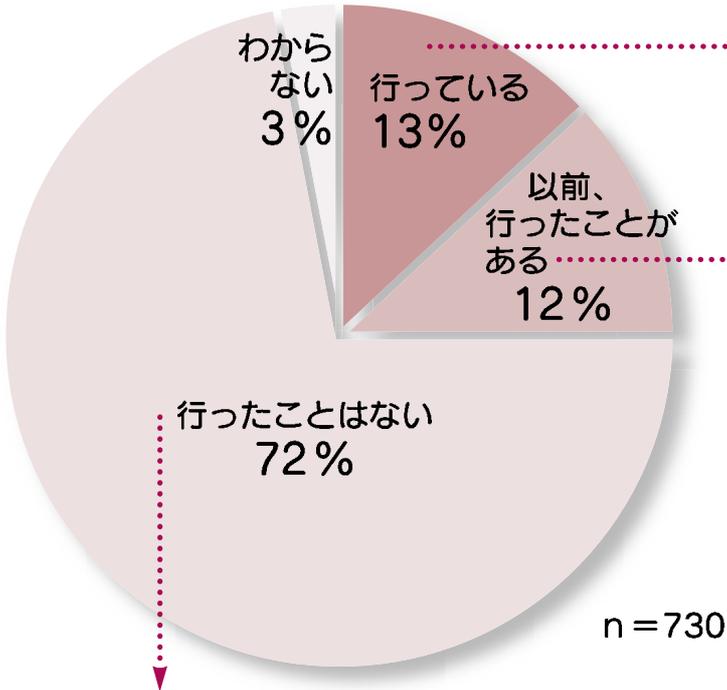


# Q. 主治医に指示された以外の治療法、いわゆる“民間療法”を行ったことはありますか？



## Q. 民間療法を行っていない理由は何ですか？

(複数回答)

n = 559

効果はないと思うから	57%
副作用が心配だから	23%
費用が高いから	30%
医師や看護師に相談したら止められた	5%
家族や知人に相談したら止められた	1%
始めるきっかけがなかったから	26%
今後きっかけがあれば始めるかもしれない	16%
その他	13%

民間療法の経験者は4人に1人、そのうち「現在も行っている」人と「以前、行っていた」人がほぼ半々に分かるという結果でした。民間療法の種類としては、グアバ茶、健康茶などのお茶系統と、玉葱、カイアボ、黒酢、青汁、クロレラといった食品類が多く、ほかにウコンの錠剤、ゴーヤの錠剤などのサプリメントや漢方薬などが目立ちます。また、整体や鍼灸治療、血糖値を下げる電磁波といった回答もありました。

民間療法経験者のうち医療スタッフに相談した人は約3割です。相談せずにいる理由としては「食べ物なので相談する必要はないと思う」という答えが多く、

## Q. 以前行った民間療法を止めた理由は何ですか？

(複数回答)

n = 96

効果が感じられない	78%
副作用が現れた	7%
費用が高い	55%
医師や看護師に中止するように言われた	4%
家族や知人に中止するように言われた	1%
その他	18%

患者さん自身で一応『害はない』と判断し行っているケースが多いようです。しかし「相談できる人間関係でない」「民間療法について聞いたときに反対されたので勝手に試した」「担当医がよく変わるので」といった、なにかしらの対策が必要と思われる回答も散見されます。

一方で民間療法を行ったことがない人のその理由のなかには「医師を信頼している」「今の治療に満足している」「民間療法はエビデンスがない」など模範的ともいえる記述回答が多く、これは、アンケートの回答者の半数以上がインスリン療法患者さんであることと関係があるかもしれません。

## Q. あなたが行った民間療法には、ひと月どのくらい費用がかかりますか？

n = 191

2000円未満	28%
2000円以上5000円未満	27%
5000円以上1万円未満	25%
1万円以上2万円未満	15%
2万円以上	6%

## Q. 民間療法を行うことについて、主治医や看護師に伝えましたか？

n = 186

伝えた	29%
伝えていない	64%
覚えていない	5%
通院治療を受けていない	2%

## Q. 主治医や看護師に伝えていないのはなぜですか？ (複数回答)

n = 101

医師や看護師に対して失礼だと思う	21%
医師や看護師に伝えたら禁止されると思う	18%
医師や看護師も民間療法についてはよくわからないと思う	46%
その他	40%

コメンテーター

鈴木吉彦

(日本医科大学客員教授・(財)保健同人事業団付属診療所所長)

糖尿病は、患者さんが民間療法に流されやすい病気です。そのため、民間療法に対し医療スタッフがどう助言しているか、患者さんがどう受け止めているかを、知ることは重要です。本結果では、民間療法で成功している率は少ないことが分かります。医療スタッフ側は、無理に禁止していないことが分かります。自己責任で、という抑止力が働いているようです。しかし油断は禁物。多くの患者さんを信者にする民間療法がいつ登場しないとは限りません。その際には、こうした調査を通じ、自制を促す活動が重要になるかもしれません。